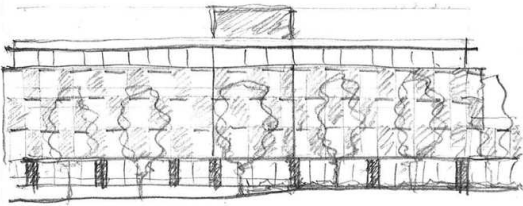


Casa Villa 真地

台風の常襲地帯である沖縄は、強風に強く、潮風や強烈な紫外線にも耐えられる耐久性のある素材が求められます。コンクリートで製造される花ブロックは、耐久性を持ち合わせながら通風を確保し、適度な目隠しも兼ねることができます。今回使用した花ブロックは、緋（かすり）のような、柔らかく涼しげなスクリーンとしてまとまりのあるオリジナルデザインを製作し、花ブロックによる表情づくりの可能性を提案しています。



光と影 陰影により市松模様に見える
 風通し、一層からの風は涼しい
 明るさ、一層からの明るさ
 美しさ、一次造形、意外性が目立つ



1967年 沖縄県那覇市出身	2004年 (社)沖縄県建築士会首里支部 副支部長
1990年 琉球大学工学部建設工学科卒業	2007年 NPO法人首里まちづくり研究会 副理事長
1990年～1996年(株)内井昭蔵建築設計事務所 勤務	2008年 (社)日本建築家協会沖縄支部 幹事
1997年 (有)義空間設計工房 代表取締役	2010年 古都首里のまちづくり期成会 常任理事

